

2026年6月12日
株式会社ビズリーチ

HRMOS シリーズ、提供開始から 10 年

シリーズ累計 12 万社超の人事の皆様とともに、
人事が経営課題に向き合う時代を支える「総合人事システム」に成長

株式会社ビズリーチ（所在地：東京都渋谷区/代表取締役社長：酒井哲也 以下、当社）が運営する、人材活用プラットフォーム「HRMOS（ハーモス）」シリーズは、2026年6月14日、提供開始から10周年を迎えます。これを記念して、特設サイトを公開しました。

2016年6月、採用管理システム「HRMOS 採用」の提供からスタートした「HRMOS」シリーズは、10年間で、タレントマネジメント・勤怠・経費・労務給与など人事とその周辺業務の領域へとプロダクトを拡大し、累計導入企業数は12万社を超えました（2026年2月末時点）。

この10年間で、人事を取り巻く環境は大きく変わりました。採用難の深刻化、人材流出の顕在化、人的資本情報開示の義務化など、人事課題は明確に経営課題へと昇華しています。HRMOS シリーズは、採用を起点に社内外をシームレスにつなぎ、現場のデータを経営判断に効く形に変える「経営を支える人事」のための総合人事システムとして、これからの企業経営に不可欠な存在を目指します。

HRMOS シリーズ 10 周年特設サイト：https://hrmos.co/landing/series/10th_anniversary.html



これまで、これからも。人事・労務の皆様のそばに

■人事の10年は「オペレーション中心の人事」から「経営アジェンダとしての人事」に

産業構造の変化や、働き方に関する多様な価値観の広がりを背景に、この10年で、人事は「経営の中核を担う領域」へと変わりました。結果として、人事への期待や業務量は10年で大きく増加しています。一方で、人事担当者の数は大きくは増えておらず、「本来時間を割くべき戦略業務に手が回らない」現場が増えています。

<人事の変遷>

2010年代後半：HR テック黎明期

売り手市場のなかで「採用難」が常態化。表計算ソフトによる管理から採用管理システム（ATS）への移行が進み、「HR テック」という言葉が広がりました。

2020 年前後：働き方の大転換

コロナ禍を契機に、リモートワーク、ジョブ型、成果志向への移行が一気に加速。勤怠・労務の電子化・クラウド化が一般化しました。

2022～2023 年：人的資本経営の広がり

2023 年 3 月期決算より、有価証券報告書での人的資本情報開示が義務化。「人材をコストではなく資本として捉える」という考え方が、経営アジェンダとして定着しました。

2024～2026 年：ミドル層の離職も増加、生成 AI の台頭

転職が一般化したことで人材流出が深刻化。約 6 割の企業が直近 1 年で退職者の増加を実感しています（ビズリーチ WorkTech 研究所調べ）。企業と個人の関係性が変化するなか、人事は「選ばれ続ける組織をつくる人事」へと役割を広げています。また AI の台頭により、組織のあり方自体が変わりつつあります。

■ HRMOS の 10 年、「採用管理システム」から、「人事に関連するあらゆる業務を支える総合人事システム」に

HRMOS シリーズは、「採用できて終わり」ではなく、人材が定着・活躍し、組織の力となるまでを見続けてきた、株式会社ビズリーチの知見から生まれたシステム群です。それぞれが単体の高品質なプロダクトとして完結しながら、現場で生まれる業務や人事データが、将来的にひとつにつながり合う設計思想でつくられています。

まずは採用、まずは勤怠、まずは労務。どこからでも使い始めていただけます。それを少しずつ広げていくことで、人事全体を見渡せる基盤へと育っていきます。

**<HRMOS シリーズの歩み>****2016 年：採用管理システム「HRMOS 採用」の提供を開始**

転職サイト「ビズリーチ」と連携することにより、より効果的な採用活動の支援・分析を実現。

2019 年：社員が見える人財活用システム「HRMOS タレントマネジメント」の提供を開始

社員情報を「見える化」することで活躍を支援。採用から定着まで、HRMOS ひとつで管理できるように。

2022 年：働き方改革関連法に対応した勤怠管理システム「HRMOS 勤怠」の提供を開始

HRMOS タレントマネジメントと組み合わせることで、社員一人一人の生産性の「見える化」を可能に。

2022 年：電子帳簿保存法とインボイス制度に対応した経費精算システム「HRMOS 経費」の提供を開始

社内のさまざまな経費業務の効率化が HRMOS ひとつで可能に。

2024 年：給与計算や社会保険の手続きを効率化できる「HRMOS 労務給与」の提供を開始

HRMOS 採用との連携により、入社者情報の転記ミスやタスク漏れを防ぐことが可能に。入社前の雇用契約書の作成・締結がオンライン上で完結。

2025 年：社内スカウトで人材流出を防ぐ「社内版ビズリーチ by HRMOS」の提供を開始

「ビズリーチ」で蓄積された労働市場データを学習した生成 AI を搭載し、社内レジュメや社内ポジションを自動生成。高精度な人材検索とレコメンデーションを通じて、社内人材と社内ポジションの最適なマッチングを実現。

2025 年：大企業から中小企業の新卒採用に強みを持つ「sonar ATS by HRMOS」が仲間入り

新卒および中途採用領域における採用管理サービスの、マーケットリーダーとしての地位を確固たるものにし、スタートアップから大企業まであらゆるお客様の利便性向上を実現します。

■ これからの HRMOS、「複数システム×データ活用」で、人事の業務効率化と経営の意思決定を支援

HRMOS シリーズは、採用・タレントマネジメント・勤怠・経費・労務給与など、複数の業務領域をひとつのプラットフォーム上で統合することにより、業務間に存在するスキマ業務の効率化を図るとともに、新たな価値を生み出し、今後ますます高度化・複雑化する人事業務を支えます。HRMOS シリーズのそれぞれのシステムを継続的に利用すると、採用履歴や人材の情報、評価、勤怠情報といったデータが日々蓄積されていきます。これらのデータが業務領域を超え、シームレスにつながることで、データに裏打ちされた経営判断をスピーディーに実行できるようになります。例えば、入社後の定着・活躍データと採用チャネルを紐づけて次の採用戦略を最適化する、離職リスクの兆候をデータでいち早く捉えて定着のための施策を検討する、外部の労働市場動向と社内の人材ポートフォリオ（企業の持つ人的資本の構成）を重ね合わせて組織の強み・弱みをリアルタイムに可視化するということが可能になります。そのため HRMOS シリーズは、機能を提供するだけでなく、セールス担当とカスタマーサクセス担当が一社一社の状況に向き合いながら導入から活用まで伴走、さらに人事の現場から届く声をプロダクトへ還元し、人事の現場の皆様とともに進化を続けます。

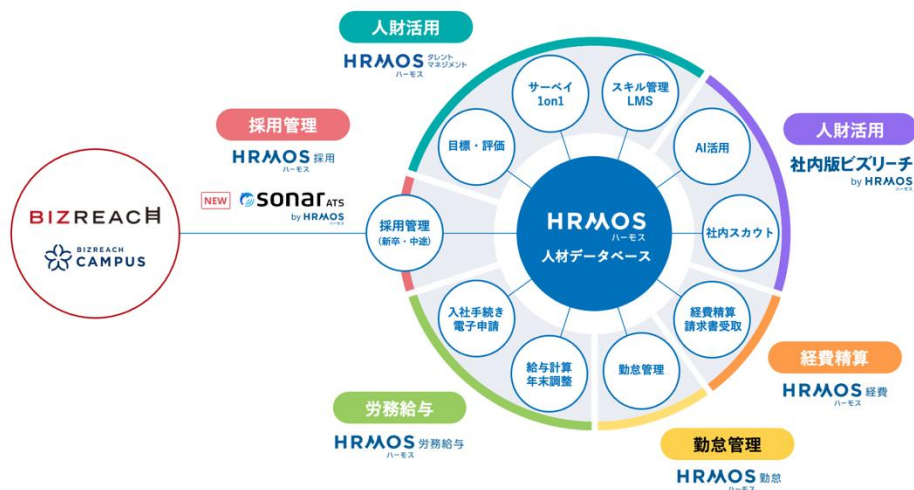
■ 株式会社ビズリーチ 執行役員 HRMOS 事業部 事業部長 小出 毅 コメント

HRMOS シリーズは、おかげさまで、提供開始から 10 周年を迎えます。この 10 年間、たくさんの人事の現場で HRMOS シリーズをご利用いただき、いただいた一つ一つの声に育てられてまいりました。心より感謝申し上げます。

この 10 年で、人事を取り巻く環境は大きく変わりました。採用は年々難しくなり、人材の流動性は高まるなか、企業と個人の関係性は「働く人が企業を選ぶ」時代へと変化しました。人的資本経営の浸透も相まって、人事という領域はオペレーション業務の枠を超え、企業の成長を左右する経営課題に直結する、これまで以上に重要なものになっています。

当社は、即戦力人材と企業をつなぐ転職サイト「ビズリーチ」を通じて、労働市場の最前線を見つけてきました。だからこそ HRMOS シリーズは、「採用できて終わり」ではなく、人材が定着・活躍し、組織の力になっていくまでを支えるプロダクトとして進化してきました。

また当社は、日本の「キャリアインフラ」になることを目指しています。今後は、社外の労働市場を可視化してきた転職サイト「ビズリーチ」と、社内の労働市場を可視化する HRMOS シリーズをつなげ、変化の激しいビジネス環境に直面する企業の皆様が、社内外の垣根を越え、最適な人材をタイムリーに登用できる世界を実現してまいります。このような世界は、働く個人にとって、キャリアの選択肢と可能性が社内外に広がっていくことにつながると確信しています。これからの HRMOS シリーズにも、ぜひご期待ください。



■「HRMOS（ハーモス）」シリーズについて

採用から入社後の活躍までの人事業務支援と従業員情報の一元化・可視化により、データに基づく人財活用を実現するサービスです。シリーズには、採用管理システム「HRMOS 採用」や、従業員データベースを中心に、目標・評価管理、1on1 支援、組織診断サーベイなどの機能を提供している人財活用システム「HRMOS タレントマネジメント」があります。その他にも、勤怠管理システム「HRMOS 勤怠」や経費精算システム「HRMOS 経費」、労務・給与システム「HRMOS 労務給与」を提供しており、企業の人事は「HRMOS」シリーズの活用により従業員一人一人の多面的なデータを可視化し、人財活用へ生かすことができます。

URL : <https://hrmos.co/>

■株式会社ビズリーチについて

「キャリアに、選択肢と可能性を」をミッションとし、2009年4月より、働き方の未来を支えるさまざまなインターネットサービスを運営。東京本社のほか、大阪、名古屋、福岡、静岡、広島に拠点をもち、即戦力人材と企業をつなぐ転職サイト「ビズリーチ」、社内スカウトで人材流出を防ぐ「社内版ビズリーチ by HRMOS」、人財活用プラットフォーム「HRMOS（ハーモス）」シリーズ、OB/OG 訪問ネットワークサービス「ビズリーチ・キャンパス」を展開。産業のデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進するさまざまな事業を展開する Visional グループにおいて、主に HR Tech のプラットフォームや SaaS 事業を担う。

URL : <https://www.bizreach.co.jp/>